

3cm and 3km —Looking at the opposite shore—

3cm

厚地朋子 | Tomoko Atsuchi



3km

石井佑果 | Yuuka Ishii

2023.6.30^金-7.29^土

TEZUKAYAMA GALLERY—VIEWING ROOM

このたび、TEZUKAYAMA GALLERYでは厚地朋子(b.1984)と石井佑果(b.1995)による絵画展「3cmと3km 対岸を眺める」を開催いたします。

厚地は1984年に生まれ、京都府で育ちました。2010年に京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画領域油画専攻を修了後、京都を拠点に活動をしてきました。厚地の作品は遠近法といった簡潔明確な思考方法だけでは捉えきれない、目の前に広がる空間を絵画に置き換えて表現しています。画面の内外に複数の消失点や光源が存在し、時間や空間が連なって立ち上がるひとつの「壁」のような世界として描かれます。近年は旅先で見た風景、何気なく撮った写真、思い出や記憶、感情、思想など自身の内と外に存在している対象に目を向け、より内省的な印象を伴った絵画作品を発表しています。

石井は1995年に香川県に生まれ、昨年に東京藝術大学大学院美術研究科絵画学科油画専攻を修了後、現在は東京を拠点に活動しています。石井の作品は絵画が成立するための構造、視覚的アイデアの考察・検証をテーマに制作しています。果物や植物、壺や風景などのステレオタイプな西洋絵画を連想させるモチーフや筆致の引用、あるいはアルファベットやランプカード、ピアノの楽譜といった記号的な要素も扱いながら、無数にある選択肢の中から過不足なく絵画として自立する組み合わせや構図をエスキースの段階で注意深く組み立てたうえで、キャンバスに描き切ります。

個人的な物事を対象に、キャンバス上で起こる色彩や形の響き合い、筆跡から絵が自らの仕上がりを決定していくような方法で描く事で、画家の感情すらも吐露する厚地の作品に対して、絵画の構造やそれを支える要素を俯瞰で捉えながら、インスタクショナルな絵画空間を構築することで鑑賞者を煙に巻くかのような印象を与える石井の作品は、絵画制作における「見る」と「描く」という関係性の捉え方、重点の置き方において対照的に映るかも知れません。しかし、両者の作品からは「絵を描く」行為を通して、思考を重ね、この世界を測ろうとする共通した眼差しが確かに感じ取れます。

是非、この機会にご高覧賜りますようお願い申し上げます。

作家略歴 | BIOGRAPHY

厚地 朋子 (あつち・ともこ)

滋賀県在住

- 1984 岡山県に生まれ、京都で育つ
 2008 京都市立芸術大学美術学部美術科油画専攻 卒業
 2010 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画領域油画 修了

主な個展

- 2022 「浮いてる家」 | カモガワアーツ&キッチン、京都
 2021 「レギンスで闊歩する」 | kumagusuku SAS、京都
 2020 「恥の絵」 | TEZUKAYAMA GALLERY、大阪
 2019 「君はなんもわかってないなあ」 | FINCH ARTS、京都
 2016 「コズミックダンス」 | taimatz、東京
 2012 「美しい妻」 | taimatz、東京
 2009 「ヘビノス」 | TARO NASU、東京

主なグループ展など

- 2023 「Kyoto Art for Tomorrow 2023 —京都府新鋭選抜展—」
京都文化博物館、京都
 2022 「NEW INTIMACIES -WILD WILD WEST-」
Gallery PARC、京都
 2021 「清須市 第10回 はるひ絵画トリエンナーレ」
清須市はるひ美術館、愛知
 2020 「A triangular pyramid」
MEDIA SHOP | gallery2、京都
 2019 「継ぎ接ぎ展」 | TEZUKAYAMA GALLERY、大阪
 2018 「六甲ミーツ・アート 2018」 | 六甲山山頂付近、神戸
「画家の写真展」 | soda、京都
 2017 「美術館リ・ボンに向けて『市展・京展80年記念展』
〜2016京展〜」 | 京都市美術館、京都
 2014 「絵画の在りか」 | 東京オペラシティ・アートギャラリー、東京
「egØ-「主体」を問い直す-」 | punto、京都
 2013 「わたしたちは粒であると同時に波のよう」
京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都
「TSCA Rough Consensus」 | ホテルアンテルーム京都、京都
「近所の迷子」 | taimatz、東京
 2012 「OUR HIDDEN PLACES」 | a・room、京都
 2010 「わくわくKYOTO」 | 元立誠小学校、京都
「絵画の庭ゼロ年代日本の地平から」 | 国立国際美術館、大阪
 2009 「一個人only one」 | MOT/ARTS、台北
「no name」 | ZAIM、横浜/旧立誠小学校、京都

石井 佑果 (いしい・ゆうか)

東京都在住

- 1995 香川県生まれ。
 2019 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻 卒業
 2022 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程油画専攻 修了

主な個展

- 2021 「あつけらかんの眺め」 | KOMAGOMEI-14cas、東京
 2020 「斜めのフランチェスカ」 | 東京藝術大学取手校舎、東京
 2019 「ラルゴ」 | リバーコーヒーアンドギャラリー、東京
 2017 「秘すればフラワー」 | トーキョーワンダーサイト本郷、東京

主なグループ展など

- 2022 「2人展：塩原有佳、石井佑果」 | Satoko Oe Contemporary、
東京
「Emerging Painter's Show -Summer 2022」
myheirloom、東京
「石井佑果・丸山太郎 ENCOUNTER」
三越コンテンポラリーギャラリー、東京
「長文風速計」 | アキバタマビ21、東京
「PALALLEL e.g.1 石井佑果・衣真一郎」 | HANSOTO、静岡
「第70回東京藝術大学卒業・修了作品展」
東京藝術大学上野校地絵画棟、東京
 2021 「birds」 | OGU MAG、東京
「第85回香川県美術展覧会」 | 香川県立ミュージアム、香川
 2019 「ペペペペペペ」 | 東京藝術大学上野校地、東京
「第84回香川県美術展覧会」 | 香川県立ミュージアム、香川
「小さな絵画展」 | 藝大アートプラザ、東京
 2018 「清須市はるひ絵画トリエンナーレ2018」 | はるひ美術館、愛知
「3pieces」 | 黄金町 1-1スタジオ、横浜
「宇多津アートアワードビエンナーレ入選・入賞作品展」
香川
「ターナーアワード2017 入賞・入選作品展」
ターナーギャラリー、東京
 2017 「TWIN ROOM」 | 恵比寿 zava gallery、東京
 2016 「あはれなう展」 | 清澄白河 SAKuRAGallery、東京
「うつら」 | 多摩美術大学八王子キャンパス、東京
「第3回うたづアートアワード入賞入選作品展」 | 香川
 2015 「ふごうかく展」 | ZAVAGallery、東京

作品情報 | ARTWORKS



1.



2.



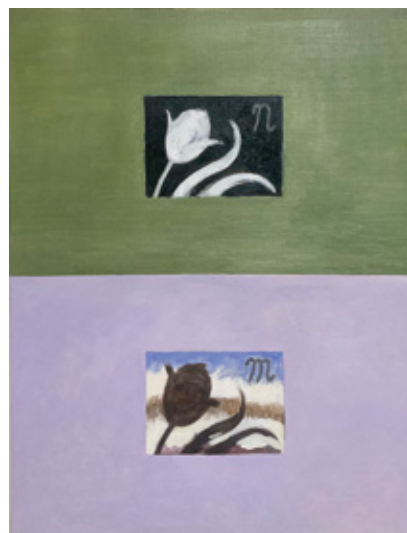
3.



4.



5.



6.

1. 浮いてる家, 2023, oil on canvas, H1900×W1200mm / Tomoko Atsuchi
2. 盆地的空間認識 #2, 2021, oil on canvas, H1600×W1200mm / Tomoko Atsuchi
3. 君の外は私の内, 2021, oil on canvas, H1450×W1125mm / Tomoko Atsuchi
4. untitled, 2021, oil on canvas, H910×W610mm / Yuuka Ishii
5. untitled, 2021, oil on canvas, H1000×W803mm / Yuuka Ishii
6. untitled, 2022, oil on canvas, H606×W455mm / Yuuka Ishii

展覧会詳細 | EXHIBITION INFORMATION

厚地朋子 | Tomoko Atsuchi 石井佑果 | Yuuka Ishii

3cmと3km —対岸を眺める—
3cm and 3km —Looking at the opposite shore—

2023.6.30金-7.29土
TEZUKAYAMA GALLERY—VIEWING ROOM

営業時間: 火 - 土 12:00 - 19:00 | 休廊日: 日曜日・月曜日・祝日
OPEN: Tue - Sat 12:00 - 19:00 | CLOSED: Sunday, Monday and Holiday
お問合せ: info@tezukayama-g.com / 岡田 (TEZUKAYAMA GALLERY)

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-19-27山崎ビル2F
Yamazaki Bldg. 2F, 1-19-27 Minami-Horie, Nishi-ku, Osaka, 550-0015 JAPAN

tell: +81 6 6534 3993 / instagram: tezukayama_g

